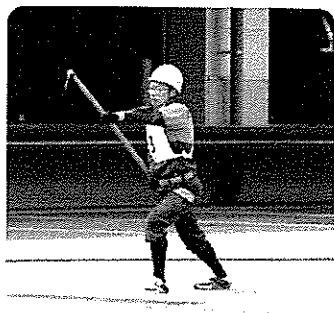


松本市消防団 第7分団通信

2026年夏号



☆出場選手☆

主 将: 洞澤雅章(埴原北) 指揮者: 鈴木智之(棚峰) 1 番 員: 中島大悟(和泉)
2 番 員: 岡崎眞也(埴原東) 3 番 員: 菊地徹(和泉) 4 番 員: シャウチャンイー(棚峰)
補 欠: 中島伸幸(埴原東) 吸管補助: 花村圭介(埴原東)

令和8年度松本市消防ポンプ操法大会が行われました

去る6月14日に行われた松本市消防ポンプ操法大会に、第7分団はポンプ車の部に出場しました。

惜しくも5位という結果に終わってしまいましたが、今回の選手は団歴の浅い団員が多い中で、操法の練習を通じて規律やポンプ車からの水出しといった普段の消防団活動に欠かせない技能向上につながる機会となりました。

引き続き、分団内でも訓練を通じて技能向上を図り、中山地区の安全を守っていききたいと思います。

地域みなさま、消防団ご家族みなさま、ご支援・ご協力ありがとうございました。

9月1日は「防災の日」です

「防災の日」は、大正12年9月1日に発生した関東大震災を教訓として、一人ひとりの防災対策の重要性を広く国民に理解してもらうため制定されました。

9月は台風や大雨が発生しやすい季節です。地震だけでなく、様々な災害に備え、日頃からの防災対策をしっかりとっておきましょう。

非常持出袋などを備えているご家庭も多いかと思います。この機会に、ご家庭の非常用品を確認し、不足しているものがあれば補充するなど、日頃の備えを見直してみてください。

地域防災で災害に備える～自助・共助・公助～

私たち消防団は、日頃より地域の安全・安心を守るために活動が続けております。しかし、災害が発生した際、私たちの活動だけでは限界があります。

そこで重要になるのが、「自助」「共助」「公助」の連携です。

まずはご自身とご家族の命を守る備えをすること（自助）。そして、いざという時に隣近所で声を掛け合い、助け合うこと（共助）。この二つが機能して初めて、行政や私たち消防団の支援（公助）が最大限の力を発揮します。

災害は、いつ、どのような形で発生するか分かりません。

その瞬間に、誰もが迅速に動ける地域であるために、日頃からの備えと地域社会でのつながりを、いま一度大切にしていきましょう。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

第7分団 秋以降の予定

- ・11月3日～11日 秋の火災予防週間
- ・11月8日 松本市総合訓練（松本市消防防災センター）
- ・11月15日午前中 東山ブロック訓練（中山地区内）
- ・11月29日 消火栓点検（朝7時から順次点検を実施します。）

※今年の東山ブロック訓練は、第7分団が当番のため中山地区内での訓練実施を予定しています。訓練前後に消防団車両の通行が多くなったり、訓練中に一部道路が通れなくなる恐れがあります。

- ・12月26日～30日 歳末警戒

東山ブロック訓練や消火栓点検時は一部通行に制限がかかる恐れがあります。ご理解・ご協力をお願いいたします。